

SAIJO



2016-2017

1月号

西条ライオンズクラブ会報誌 No.475



テーマ 「次なる山を目指して」



2016-2017 年度ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区ガバナー

真鍋 隆

スローガン 「100周年、夢と誇り・笑顔と絆で We Serve」

キーワード 「挑む」



2016-2017 年度 2R4Z 西条ライオンズクラブ会長

今岡 正士



「忘れない！笑顔と感謝 100年分の思いやりを We Serve」

キーワード 「出会い」



新年挨拶

会長 今岡正士

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、輝かしい新年を健やかに迎えのことに、心よりお喜び申し上げます。また、旧年中はアクティビティー活動を通して大変お世話になりました。執行部を代表しましてお礼申し上げます。

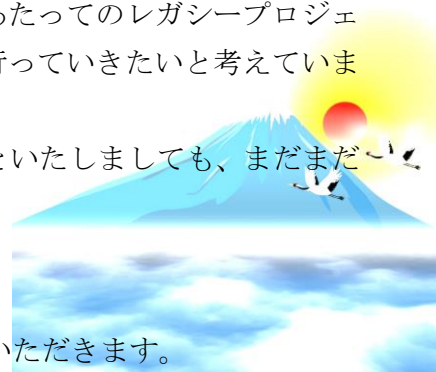
さて、ライオンズクラブ国際協会も、ちょうど100周年の折り返し地点を迎えました。我がクラブとしましては、目標としています会員増強と例会出席率の向上について会員の皆様のご協力により第2四半期を終えて、100%例会達成、新会員1名純増という結果を出せています。さらに4Z合同奉仕活動につきましても現在4クラブ間で検討中です。

また、ライオンズクラブ国際協会100周年のレガシープロジェクトについても、レガシー委員会を立ち上げ、松浦レガシー委員長を中心に100周年にあたってのレガシープロジェクト（遺産）と過去に寄贈した建造物の確認を含めて見直しを行っていきたく考えています。

新年を迎え、残り半年となりましたが、西条ライオンズクラブといたしましても、まだまだたくさんのアクティビティーが残っています。委員会をはじめ、会員の皆様により一層のご理解とご協力をお願いいたします。

本年が西条ライオンズクラブ並びに会員の皆様にとって、

素晴らしい年となる事をご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。





【 年賀を迎えられた方 】

本 厄 (数え年42歳) ……	合 田 直 司	様 (昭和51年 1月27日生)
喜 寿 (数え年77歳) ……	塩 崎 己 年 夫	様 (昭和16年 1月28日生)
古 希 (数え年70歳) ……	明 比 昭 治	様 (昭和23年 1月19日生)
	伊 藤 修 一 郎	様 (昭和23年 6月30日生)
	宮 崎 英 明	様 (昭和23年 9月11日生)
【 年男 ・ 酉年 】 ……	青 木 一	様 (大正10年 4月20日生)
	伊 藤 孝 司	様 (昭和20年11月10日生)

～ 本厄を迎えて ～



合田直司



今年、1月27日で41歳になります。
 本厄を迎えると、体調の変わり目とよく聞きますが、私は健康診断を受けた事はありません。これを機に今年は必ず人間ドックに入り、全身調べようと決意しました。若さだけで、体の事を気にも留めた事がなかったのですが、これからは厄を迎えたことですし、体調の事を考え、仕事に、そしてライオンズ活動に責任を持ってがんばりたいと思います。西条ライオンクラブで私の厄祓いをしていただく予定ですが大変ありがたく思います。気持ちを一新し、本厄となるこの年を乗り越えていきます。



明比昭治



100年前なら「古希稀なり」と言われて通用した年齢だったのだろう。
 今、自分がその年を迎えてみると何のことはない、同級生でも鬼籍に入った人は1割くらいで、まだまだ皆元気で頑張っている。
 取り立てて決意もないが、時あたかもアメリカ合衆国の大統領に就任される「トランプ」さんは70歳だ。稀でも何でもない。私もまだまだ「ウィーサーブ」の精神を発揮して頑張るぞ！お陰さまで6人の孫達も、私が元気で頑張る姿を見て、励ましてくれる。
 家族というものも何よりの活力源となり有り難いもので、大切にしたいものだ。

伊藤修一郎



私の父親は58歳で倒れ73歳で亡くなり、母親は79歳で亡くなりました。私もあと11年で両親を越える年齢になるのかと、この頃特に思います。「人生、50年夢の如し」と言われた時代もありますが、この世に生まれたからには何か一つ、この世に残そうと意気込み考え、気力のある毎日を送ってきたつもりでしたが、今はただ茫然とした月日を過ごす毎日。今後、気力をもう一度持ち直し、毎日を面白く、楽しく過ごしていこうと思っております。

宮崎英明



“人生七十年古来希なり” (杜甫)
 現代は、平均寿命が長くなり、七十才は希ではありませんが、私もいつの間にかそんな年令となり、自分自身少し驚きです。特に六十半ばを過ぎてからの早いこと、この調子だと、言いたくないが後期高齢者となるのもあつという間かも。少し若い頃には、仕事一筋で時間に追われる毎日を過ごしていましたが、気がつけば古稀。そろそろどっしりと腰を据え、気の合う友と語り、これからは少しゆっくりと時間を味わいながら楽しみをおぼえられるような、そんな日々を過ごせればと思います。(世の中あまくない?)

古稀は三つ目の通過点と考えて… 「ウィサーブ！」



昭和16年(1941年)生まれの我が世代

塩崎 己年夫



朝、6時です。自宅窓から眺むる朝空の景色は、石鎚山も雪が降って白く帽子を冠っているようです。今朝は昨夜の雨も止み、普段の静かな穏やかな朝です。

一昨夜故郷で、旧友との学窓に別れを告げて60年の歳月が流れての中学の同級会と喜寿の集いに参加し、それぞれの元気を確かめ合い、長い歴史の紐を解いて語り合い、感動と懐かしい昔の思い出を分刻みで味わった先日と違った気持ちで時を感じております。故郷の亡き父母と暮らした小学、中学生時代、高校時代は松山での1人下宿生活、あの頃を走馬灯の様に頭に描いて今1人で机に座って想いふけています。

人生の1つの節目である『喜寿を迎えて』の原稿依頼を先日受け、迷いに迷いましたが、0才～成人までの出来事を調べてみようと思い、図書館に行ったり、新聞、雑誌、同世代の友人、先輩にとあらゆる方法で成人までの歩みを辿ってみました。

小生が生まれた昭和16年(1941年)というと、一番に太平洋戦争が始まった年であり、12月8日ハワイの真珠湾攻撃があった年で、戦艦大和が竣工した年とありました。昭和16年12月8日という日付をもって、日本という国全体がその国の史上類を見ない悪魔を集団で実現させていくその決断を下した年でありました。昭和22年(1947年)4月は、早生まれの私は愛媛県北宇和郡の山里、山村の小学校に入学し、6・3・3制の教育制度が施行された第1年度の小学生になりました。

(1・2年生の時は足元の写真で「わら草履」を履いていました)

幼年時代[昭和16年(0才)～昭和22年(6才)]

- ・日本とアメリカの戦争が始まった日
- ・世界から孤立し生活文化での鎖国状態に至る
- ・大戦突入の為に精神教育を受ける
- ・満17才以上を兵役に編入
- ・神風特攻攻撃隊を編制
- ・南海大地震
- ・香港全島を日本占領
- ・対米英宣戦布告
- ・民間の車、ガソリンで走れなくなり、
木炭車がとって代わった
- ・防空頭巾で非常事態体制に入る
- ・米軍機 1200 機本土空襲
- ・広島、長崎原爆
- ・降伏調印
- ・終戦

中学高校時代[昭和29年(13才)～昭和34年(18才)]

- 昭和29年
 - ・50 銭以下の小銭廃止
 - ・自衛隊発足
 - ・テレビ 1 万台突破
- 昭和30年
 - ・神武景気が始まる
 - ・アルミ 1 円玉発行
 - ・南極探検隊第 1 陣出発
 - ・紫雲丸の衝突沈没で 168 名死亡
 - ・第 1 回全国母親大会開催される
 - ・第 1 回原水爆禁止大会開催される
 - ・国営老人ホーム誕生
- 昭和31年
 - ・ソ連北洋漁業制限
 - ・日ソ漁業条約調印
 - ・日ソ国交回復共同宣言
 - ・国連に日本加盟する

小学校時代[昭和23年(7才)～昭和28年(12才)]

昭和23年

- ・福井大地震 死者 3895 人
- ・主食配給 2 号7勺・湯川秀樹にノーベル賞
- ・国鉄専売公社の発足
- ・初めてのナイター野球
- ・公共料金 4 倍から 5 倍の値上げ
- ・美空ひばりデビューする

昭和24年

- ・1ドル 360 円となる
- ・国宝松山城が放火で全焼する
- ・さつまいもが自由販売になる
- ・プロ野球 セ・パ両リーグに分裂
- ・お年玉年賀状はがき発足

昭和25年

- ・盛かけうどん 15 円で自由販売
- ・たばこ配給廃止
- ・小学校でパン完全給食
- ・五右衛門風呂普及する
- ・金閣寺放火で全焼する
- ・君が代 演奏許可がおける

昭和26年

- ・全国ラジオ体操復活する
- ・講和、日米安保条約調印
- ・NHK第一回紅白歌合戦始まる

昭和27年

- ・羽田国際空港誕生

昭和28年

- ・公衆電話代金 5 円が 10 円になる
- ・テレビ初のプロ野球中継が始まる

昭和32年

- ・南極に昭和基地開設
- ・国体の毎年各県持ち回り決定
- ・国産ロケット第 1 号発射に成功
- ・5 千円札登場
- ・銭湯 16 円になる
- ・100 円硬貨発行
- ・神武以来鍋底大不況

昭和33年

- ・1 万円札発行
- ・テレビ受信契約 100 万台突破
- ・東京タワーオープン
- ・長嶋茂雄セリーグ新人王
- ・鍋底景気

昭和34年

- ・メートル法施行
- ・NHK教育テレビ開局
- ・東海道新幹線起工式
- ・伊勢湾台風死者 5200 名
- ・南極で太郎と次郎の生存確認
- ・ミスユニバース児島明子第1位
- ・皇太子殿下 正田美智子さんと結婚
- ・昭和39年のオリンピック東京開催決定

昭和35年

- ・ローマオリンピックで日本男子体操優勝
- ・高度成長、所得倍増政策を発表
- ・カラーテレビ放送始まる
- ・国勢調査総人口 9341 万 8501 人となる
- ・閣議で国民所得倍増計画を決定

0才から高校～成人～愛媛県庁勤務までの時代に上記の様な歴史がありました。我が人生も大きな節目となる『喜寿』を迎え、思ってもみなかった事が現実となり、今、神妙に受け止めています。今日まで多くの人に助けられ、励まされ、支えられ、素晴らしいライオンズメンバーや先輩の皆様に心から感謝とお礼を申し上げますと共に、これからの残りの人生に改めて、亡き父母、妻の恩と共に、今までお会いした皆様様に改めて感謝の恩義を強くし、世の為、人の為、又、地域の繁栄の為に、微力ながらも恩返しに努めなければならぬと、誓いも新たに致しております。

最後になりましたが、新年を寿ぎ、会員各位と皆様様の益々の御多幸と御健康を祈念申し上げます。



幸せを運ぶ少年に選ばれた 70 年前の己年夫です



開催日時
開催会場

平成 28 年 12 月 10 日(土)
「星の里」並びに「ゆるぎ荘」

環境保全・保健福祉委員会 委員長 新田公洋

12月10日、年末恒例の「餅つき奉仕」を昨年同様に「ゆるぎ荘」「星の里」の2ヶ所で実施いたしました。「星の里」では今岡会長、「ゆるぎ荘」では植木第一副会長の挨拶の後、餅つきをスタートしました。近年では見る機会が随分減った杵と臼での「お餅つき」、当然のことながらつきたてのお餅も一段と美味しく感じてくれたと思います。

「餅つき」においては、こちらも恒例となっている伊予銀行の若手ボランティアメンバーも加わっていただき、和やかな雰囲気の中順調に進みました。



また、「ゆるぎ荘」「星の里」の利用者の方々にも大変喜んでいただけたようで、「1週間も前から皆、楽しみにしていました。また来年も来て下さい。」という嬉しい御礼の言葉が心に染み入りました。続けて良かったと思える事業の一つだと感じております。

終わりに、メンバーの家族の皆様、伊予銀行ボランティアの皆様、クラブメンバーの皆様、お疲れ様でした。来年もご協力をお願いします。





年末家族例会(12月第2例会)

出席計画委員 伊藤 稔

日時 2016年12月22日(木) 19:00~

会場 リーガロイヤルホテル新居浜

当初の企画段階では、「フォークダンスをしようか」「かくし芸大会をしようか」といろいろ迷いましたが、自然な形でクリスマスプレゼントを出席者全員にくじを引いて当てる形におさまりました。もし当初の企画をやるとなれば、皆さんの労力・気力・ご協力なくしてはできない例会となったでしょう。

例会終了後の記念撮影では、全員が納まらないかなと心配しましたが体・顔の大きな人も小さな人も皆さん仲良く写真におさまりました。



今岡会長のいつものながらの紳士的でスマートな挨拶に耳を傾け、続いて乾杯。次年度大活躍されるであろう植木第一副会長がご発声、懇親会がスタートしました。しばらくの歓談後、PPAPのミュージックが鳴り始め、本物の「ピコ太郎」かと思いきや「日野太郎」が本物そっくりのコスチュームで勢いよく登場。子供達も大喜びです。さすが、運動神経抜群の「ヒノ太郎」、踊りだしたら止まるはずがありません。子供達も一緒に巻き込んで、PPAP講習会さながらのダンスステージとなりました。会場の雰囲気盛り上げようと一生懸命踊った「ヒノ太郎」さん、本当にお疲れ様でした。



例会の場を盛り上げる役職(テール・ツイスター)、言葉通り演じきった勇姿に男気を感じました。子供達によるプレゼント交換、各テーブル毎の出席者全員へプレゼント抽選会。クリスマスモードいっぱいの喜びに包まれました。



♪ サンタさん達、大活躍♪



熱狂に包まれ我を忘れた私は、どさくさに紛れて委員会メンバーのサンタクロースの衣装を脱いで広島カープユニフォームに着替えてしまい、原委員長よりお叱りを受ける場面もありました。サンタもカープも同じ赤色なのだからわからないかと思った私が浅はかでした。それでも嬉しいことに、続々とカープファンが私の元に寄ってくるではありませんか、太田さんはじめ同士がいるんだと感じた次第でした。広島カープ優勝、バンザイ！年末家族例会最高の夜でした。閉宴の挨拶は、高橋雅頭第2副会長で閉めていただきました。

「また会う日まで」は徳増さんの指揮で、会場内に歌声が広がりました。

ローアは原委員長で無事終了となりました。

私自身、昨年度クラブ幹事の任務を終えて以来、久しぶりに楽しいひとときを過ごすことができ幸せな気持ちになりました。副委員長の大役を果たせて満足です。

執行部、事務局、ご協力下さった皆さん、ありがとうございました。





弔 辞

西条ライオンズクラブ 終身会員 故 村上修蔵さんのご霊前に、謹んで西条ライオンズクラブの友人を代表して、お別れの言葉を申し上げます。私は西条ライオンズクラブへの入会により、お付き合い、ご指導をいただきました。年配のメンバーさんからは「修ちゃんよ」「修ちゃんよ」と温厚な人柄から大事にされ、若いメンバーからは「修兄さん」「修兄さん」と面倒見の良い兄貴分として慕われ、西条ライオンズクラブは「難しい人が多いが、何をすることもこうと決めたら団結心と行動力はすごい」と、他のクラブからも評価されるクラブ運営の要として、存在感のある人でした。

1995年には、第35代のクラブ会長を務められ、周年記念行事としてメンバーや家族を引き連れ、姉妹提携し交流のあった「ハワイ」へも引率され、親分肌だが、温厚な人柄によるリーダーシップぶりが、今も目に浮かび、心に残っています。

モーターボートで海に釣りに連れて行ってもらったり、東予地区のクラブ対抗のソフトボール大会に向けては、率先して練習にきて厳しいノックで鍛えてもらい、そのあとは焼肉で親睦の場を作ってもらったりしながら、仲間の絆の大切さも教えて頂きました。

また、私はクラブ活動とは別に、市議会議員をさせて頂いていましたが、県議会議員の選挙に出て落選し、気を落としていた時も、常に励ましていただき、再起を期しての市議会への出馬選挙に際しては「後援会長」を引き受けて頂き、見事上位当選も果たさせていただきました。わたしの今日の人生の大恩人であり、今、その恩人を失い、心の支えを亡くし、慙愧に堪えません。あれからもう20年近くにもなりますが、健康のためゴルフも楽しみ、あれほど元気だった「修兄さん」が還暦を迎えた、1997年の1月、突然病に侵され、手足も動きが不自由し、寝たきりの状況となり、声も失われましたが、意識はしっかりしており、流動食や、痰の吸引が必要なため、奥さんの手厚い看護のもと、闘病を続けることになり、頑張り続けられました。

時に訪問させていただいたときには、私は今、県議会議員をさせて頂いていますが、テレビのニュースに出ていたことなども喜んでくれましたね。

ご家族のみんなにも見守られ、頑張っただけなのに、今、帰らぬ人となり、ご家族にもその心の支えを失うことになりました。

本当に「思い出」は尽きませんが、生者必滅は世の習いで逆らえません。この上はどうか天上から私たちや、何より奥さん、息子さんのご家族、更にはご親族を見守り、励ましてください。

「修兄さん」本当にありがとうございました。あなたから頂いた「思いやりの心ある薫陶」をみんな忘れず頑張ります。どうぞ安らかにお眠りください。

心からご冥福をお祈りし、感謝の心を込めて、お別れの言葉といたします。

2016年12月16日

西条ライオンズクラブ 友人代表 明比昭治



私が小学校中学年の頃・・・
通っていた塾の先生（向かって左／
メガネの女性）が桜井海岸に連れて
行ってくれた時の一枚です。ちなみ
に私は下段のランニング少年です。
そしておまけと一緒に写真に写っ
ている方とは今、同じ志をもって我が
西条ライオンズクラブのメンバーと
して共に活動しています。赤い糸で
結ばれていたんでしょうか・・・



Ver. 番外編

なつかしの一枚



西条LCがクラブ対抗ソフトボール大会にて黄金時代を築いた頃のものです、今から20年ほど前かな・・・

編集後記



西条ライオンズクラブの皆様、明けましておめでとうございます。
本年も宜しくお願いいたします。年末年始と皆様お忙しい毎日をお過ごしになり、体調を崩されていない
でしょうか？まずは身体、健康が第一。慌しく時間に追われる毎日に気をとられ、自分のことはこの次、
三の次にしてしまいがちですが、何事も優先順位の付け間違いをすることなく、今年も元気で仕事、プライ
ベート、そして何よりライオンズ活動に於いて実りある1年になりますよう、祈念申し上げます。
ライオンズクラブ国際協会 100周年という記念の年に共に活動できることを心から楽しみましょう。

PR・広報委員 森下雄一

発行者 会長
幹事
PR・広報委員長
編集委員

今岡正士
曾我部克正
伊藤正己
日野 求・塩崎己年夫・明比昭治
徳増達史・森下雄一・瀬川寛清
例会日 毎月 第1・第3火曜日（12：30～13：30）
例会場 西条商工会館
発行 西条ライオンズクラブ事務局
印刷 プリントワールド ONO

西条ライオンズクラブ

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市779-8
西条商工会館3F
TEL(0897)56-3980
FAX(0897)56-9251
E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp
ホームページ http://saijo-lions.jp
facebook http://facebook.com/saijo.lions/